

大箕山菅山寺体験交流会

ミーツ ザ 菅山寺フォレスト



この森との新たな付き合い方をみんなで歩いて、話して、考える1日

2017年10月15日(日)

9:15-15:45 小雨決行

[集合] ^{時間} **9:15** ^{場所} **ウッディパル余呉**
※ 8:45 受付開始
※ 9:05 余呉駅送迎あり。御利用の場合は事前にお申し込み下さい。

[参加費] 1,000 円 (弁当代・保険代・資料代を含む)

[コース] 林道赤子線駐車場 - 菅山寺
- 田上山城跡 - 意富布良神社 約6km
おほふら

解散は木ノ本駅もしくはウッディパル余呉です。

[持ち物] 山を歩くのに相応しい靴・服装、飲み物、敷き物 など

[申込] ウッディパル余呉 0749-86-4145

定員:40名程度 先着順です。定員に達しましたら、申込みを締め切ります。
※ お申込みの際は、お名前、ご住所、お電話、集合場所をお知らせください。

※ 菅原道真公のお手植えと伝えられ、樹齢千年とも云われるケヤキが、9月初旬に折れてしまいました(写真右側の木)。残念なことですが、これも今後の森との付き合い方を考える材料にしたいと思っています。

[主催・企画実施] 森林マッチングセンター運営協議会 株式会社ロハス長浜 [協力] 長浜市

菅山寺(かんざんじ)は奈良時代に開山されたお寺で、当初は竜頭山大箕寺と名乗っていました。平安時代には、幼少期をここで過ごした菅原道真公が寺院を復興。大箕山菅山寺と改められ、多い時には3院49坊の寺院があり大変栄えました。しかし江戸期以降に衰退しやがて無住に。建物が朽ちていく一方、広大な境内には豊かな森が残され、背後のブナ林をはじめ、さまざまな木がのびのびと生き、現在では野鳥をはじめとする自然観察の場としても知られています。

これほど豊かな森がどうして残ったのか、そのヒントはかつての人の営みにあるようです。今回の体験交流会では、菅山寺の森の魅力と秘密を紐解き歩きながら、残された森とこれからどう付き合い合っていけばよいのか、その未来をみんなで考えます。

ウッディパル余呉までは、木之本I.C.から車で10分ほど

